

第107回CIS研究所パートナー会議事録(一般様用)

開催日: 2021年4月25日(日)  
場 所: CIS会議室 (ZOOM会議)  
講 師: 中尾 元一 様  
話 題: 慈恩寺地区「区長業務」を終わって」

奈良市は昨日(4/20)奈良市独自の緊急警戒警報発出となりました。  
奈良市では4月19日現在で、人口10万人当たりの1週間の陽性者数が過去最多の54.1人となるなど感染拡大が続いています。

緊急警戒警報はこれ以上の感染爆発を食い止めるのがねらいで、きょうから5月5日まで期間としています。

- ・市民に対し大阪への不要不急の往来を控えることや
- ・食事中を含めマスクのない会話は絶対に避けることなどを求める

このような環境下、今回は4月25日(日)はCIS事務所とZOOMでの会議としました。



ZOOM 会議の皆さん(1)



ZOOM 会議の皆さん(2)



CIS 事務所 参加者

1) 会議

会議の前に、ZOOM のシステム構築、ネットワークへの接続に続き、映像や音質の確認などのシステムの書記調整と確認が行われました。一通りの確認ができるまでなれない手順なので、30 分程度かかりました。

中尾さんの地域社会への貢献は非常に高いもので、4年間の区長の業務を終わり、大変なご苦労されたと推察されます。今回の話題は区長の期間中に会ったご苦労談の提供がありました。

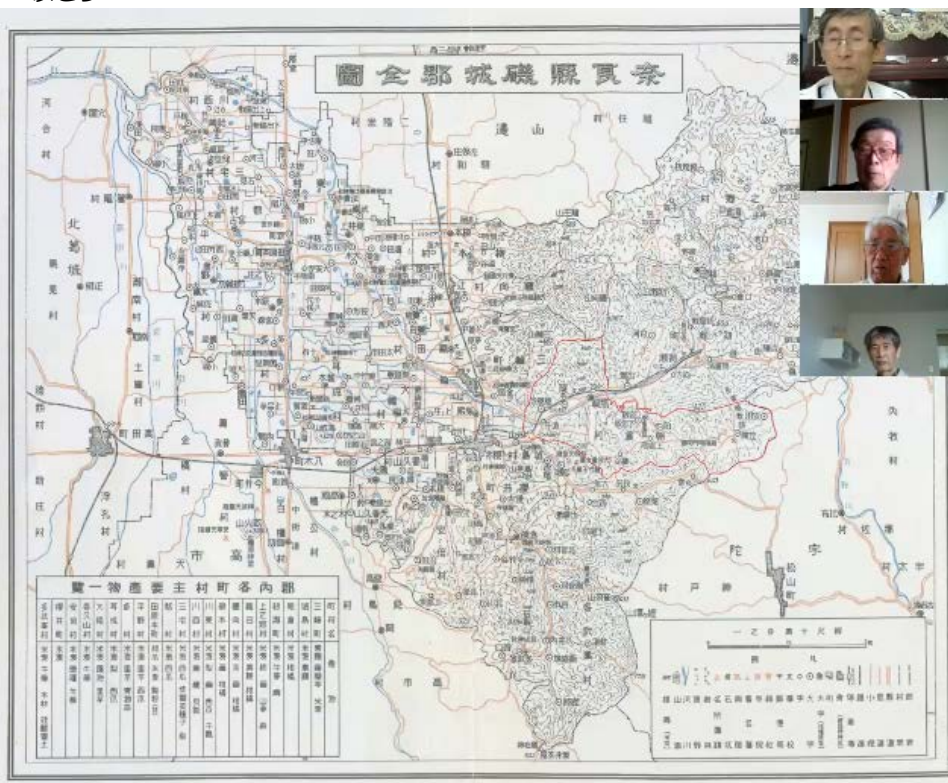
慈恩寺の歴史 朝倉の宮会発足にあたり

旧朝倉村  
 奈良県磯城郡朝倉村  
 522町余、戸数400戸余  
 (右地図赤線領域内)  
 現在は宇陀市に含まれる  
 笠間も朝倉村に含まれていた。  
 面積:522万町、東西2里  
 5町、南北1里5丁

慈恩寺(村)  
 幕府直領：744石9斗7升4合

慈恩大師がこの地に曹洞宗  
 を開き、寺塔建設したことから、  
 慈恩寺の地名の元になっ  
 ているようである。

奈良県磯城郡役所発行の郡史  
 からの抜粋(大正4年11月10日  
 発行)



- 4年間区長の業務を務め、権限の大きさ(強さ)を実感した。

(詳細は省略)。

- 朝倉の宮調査:

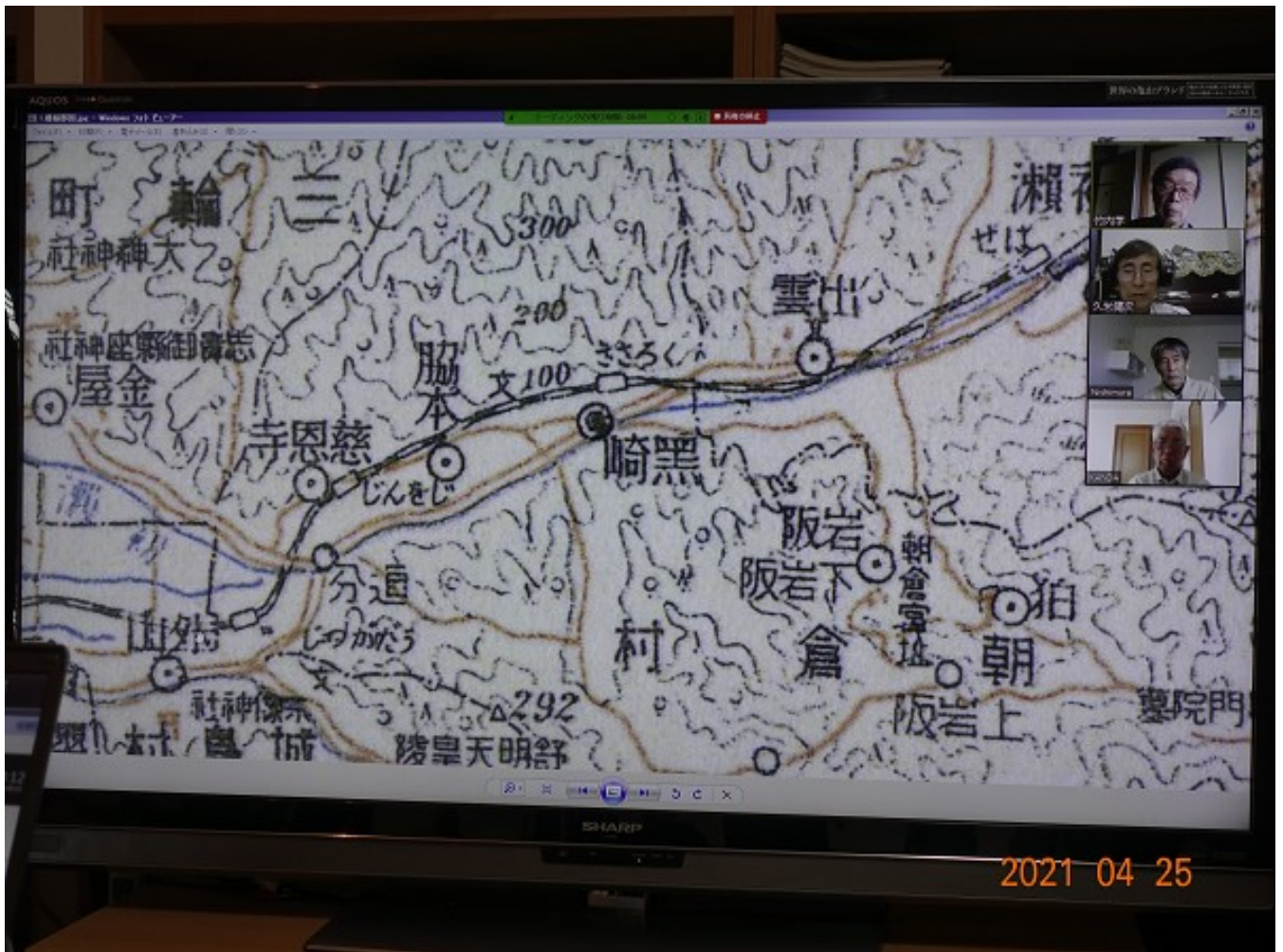
桜井市の文化財研究所バックアップで若手「朝倉の宮の会」が中心となって進められている。  
地元の歴史を調査した。

- 初瀬谷には古墳が無い理由:

崇神天皇ゆかりの都が400年間有り、貴人たちが遊興の施設が有り繁栄した。このため、この地域には古墳が作られることが無かったものと思われる。

- 慈恩寺:

かつて、慈恩寺と言う寺があった。南朝を支持したためその後迫害を受け焼き払われ衰退した。現在発掘されていない。



- 天誅組の墓が残っている:

主将:中山忠光(後の明治天皇の伯父、この頃は18歳) この後、長州に逃れるが、長州藩内で元治元年(1864)11月15日に暗殺されている。

天誅組浪士の墓:

主将:中山忠光(後の明治天皇の伯父、この頃は 18 歳)総裁:吉村寅太郎(土佐)、藤本鉄石(備前)、松本奎堂(三河)  
前田 繁馬、関 為之助が、藤堂藩士に捕らえら斬首されたのを、慈恩寺墓地内に祀っている。



ZOOM会議風景(3)



天誅組浪士の墓は、吉野地方から、宇陀の奥(鷲家口)方面の各地に残されています。

幕末の文久3年8月17日に尊皇攘夷派浪士が決起した事件。



前田 繁馬、関 為之助が、藤堂藩士に捕らえられ、斬首されたが、地元住民が慈恩寺墓地内に葬り その後、明治29年に墓地の周囲に玉垣を設けて吊った。 慈恩寺には、正木(ショウギ)という地名があるが、ここは昔の仕置場と伝えられている。シオキバ が ショウギ と変わったのか？ 墓地の登口には、天誅組烈士の墓 の石碑が(大正7年5月銘有) 建てられている。天誅組浪士の墓は、吉野地方から、宇陀の奥(鷲家口)方面の各地に残されています。 周辺の古墳 初瀬谷にはほとんど古墳が存在しない。

この谷には、約400年間に渡り都が置かれたため、古墳は全て宮殿地区以外に設けられた様である。

以降省略

慈恩寺の歴史を紹介する中尾さん



中尾さんの地域社会への貢献、慈恩寺の役は引継ぎができたとのこと。  
長らくご苦労様でした。

野菜の話

今、安全な場所は、畑・・・ぼちぼち蛇が出てくるので注意。  
固定種から育得て毎年取り置きして次年使うのがお勧め。  
冬瓜は多きすぐ手食べきれないし貰い手が無い。 かんぴょうは保存がきくので好ましいのではないかと。  
カボチャは作りやすい。  
最近お種は F1 種で次世代は全く違うものができる。

以降長い話は続きます

タネにまつわるエトセトラ

<http://gfp-japan.com/column2c#:~:text=%E4%B8%80%E6%96%B9%E3%80%81%E6%80%A5%E9%80%9F%E3%81%AB%E6%99%AE%E5%8F%8A%E3%81%8C,%E3%82%92%E6%8C%81%E3%81%A4%E3%81%A8%E3%81%84%E3%81%86%E7%A8%AE%E5%AD%90%E3%81%A7%E3%81%99%E3%80%82>

出典:上記HP

■タネにもいろいろあるんです(F1種・固定種)

固定種とF1種のメリットとデメリットについて詳しく知りたい種には、その生産過程において、有機種子と有機でない種子という区分が存在しますが、もう一つの区分が存在します。固定種とF1種、という違いです。

固定種とは、親から子・子から孫へと代々同じ形質が受け継がれている種で、形質(味や形)が固定されたものが育ちます。昔から続く在来種や伝来種は固定種のタイプです。固定種は、自然淘汰のみで生まれた種と、人間が母本選抜を行いながら生まれた種が存在します。現代ではあまり使用されなくなってきたタイプの種です。

一方、急速に普及が進んでいるのがF1種子 (Filial 1 hybrid)、と呼ばれる種子で、直訳すれば”1世代交配”となり、一代雑種やハイブリッド種とも呼ばれます。異なる親を交配させることで、次に生まれた子(第一世代の種)が必ず一定の形質を持つという種子です。異なる特性を持つ親を人為的に掛け合わせることができるので、生産量アップや食味の改善が進めやすいことから、現代最も多く使用されているタイプの種です。(遺伝子組換え処理ではありません。)

有機種子の多くは、自然と環境を守るという有機栽培の基本的な目的から、固定種がたくさん存在しますが、F1種の有機種子も普及が広がりつつあります。

#### ●固定種のメリット

- 1.F1種に比べ、発芽の揃い・生育の揃いが悪いが、それゆえ収穫期がずれるので長期にわたって収穫を楽しめる。
- 2.味にそれぞれ特長やクセのあるものが多く、野菜本来の独特の味わいが楽しめる。
- 3.F1種に比べ、環境適応能力が一般に高い。
- 4.種の自家採取が可能なので、循環型の持続可能な農業が実践できる。(種を何度も買わずに済む。)

#### 4)今後の日程

第107回	4月25日(日)13時～	中尾 元一 様
第108回	5月30日(日)13時～	久米 健司 様
第109回	6月27日(日)13時～	寺川 雅嗣 様
第110回	7月25日(日)13時～	生駒 篤一 様

以下ローテーション

HP <http://www.cis-laboratories.co.jp/index.html>

以上